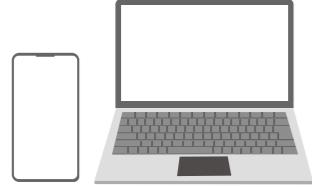




2024 堺市 職員採用ガイド



堺市職員採用案内

堺市職員採用試験の最新情報は、こちらをご覧ください。

<https://www.city.sakai.lg.jp/shisei/jinji/shokuinsaiyo/saiyoannai/index.html>



■問合せ先

堺市人事委員会事務局

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL.072-228-7449(直通)

FAX.072-228-7141

堺市職員採用

検索



SAKAI_SAIYO
堺市職員採用
Instagram



堺市職員採用
X (旧Twitter)



堺市職員採用
PR動画「堺を彩れ」





あなたの挑戦が、輝く堺の

堺市長
永藤 英機

堺市基本計画2025

「堺市基本計画2025」は、将来にわたって持続可能な都市経営を推進すること目的に、2030年度を見据えながら、2021年度から2025年度までの5年間に、本市が重点的に取り組むべき方向性を示した都市経営の基本となる計画です。



「未来」を創る

必ず道は拓けると考えています。

堺市では、市政運営の大方針である「堺市基本計画2025」において、都市像に「未来を創るイノベーティブ都市」を掲げています。将来にわたって持続的に発展し、暮らしやすい都市であるように、「堺の類いまれな歴史を活かして、現在の課題に着実に対応しながら、未来を創る」という強い思いで臨んでいます。

堺市の職員は、未来を見据えて新しい取組にも積極的に挑戦し、実現することができるやりがいのある仕事です。皆さんの発想力や行動力、先人にも負けないイノベーティブ精神をぜひ「歴史」のまち堺から「未来」を創る本市の挑戦に活かしてください。一緒に、素晴らしい堺の未来を創りましょう！

新規採用職員に求める人材像

- ・公務員としての高い志を持ち、市民と思いを共有できる人
- ・幅広い視野と柔軟な思考力があり、やり抜くことができる人
- ・堺への熱い思いを持っている人

詳しくはこちらを
ご覧ください。



堺のめざす都市像

未来を創るイノベーティブ都市

～変化を恐れず、挑戦・創造しつづける堺～

4 人や企業を惹きつける 都市魅力 ~ Attractive ~

人や企業を惹きつける魅力やイノベーションを生み出し、持続的で発展的な地域の活性化につなげる



5 強くしなやかな 都市基盤 ~ Resilient ~

犯罪のない、防災・減災力の高い都市や世界に発信できる環境先進都市を実現する



2030年度にめざすゴール(KGI)

健康寿命	
将来推計人口を上回る人口	男 71.46年 女 73.60年
2016年 推計値	77.5万人
2030年度 目標値	男 74.00年 女 77.00年
事業従事者1人当たりの付加価値額	2016年 508万円 2030年度 目標値 539万円

堺市行政機構について

堺市の組織図

※令和6年2月現在



数字でみる堺市役所

堺市役所のいろいろ

※令和5年4月現在

組織数(課相当)

333

堺市役所総職員数

5,447人

女性役職者数

581人

堺市役所役職者総数

2,296人

詳しくはこちらを
ご覧ください。



研修制度

詳しくはこち
らをご覧ください。



あなたのチャレンジをサポートします！

公務員としての基礎をマスター 採用後、3年間の研修

◆研修のオンライン化にも取り組んでいます。

1年目 社会人として仕事の基本を学ぶ

- 公務員倫理や市政理解
- 市民サービスに必要な接遇・コミュニケーション
- 広報パーソンとしての基礎知識

2~3年目 堺市職員としてステップアップ！

- 公務員倫理や人権意識の向上
- 市政への更なる理解
- 業務の中心的役割を担う 職員としての実践力

その他の研修・サポート体制

採用後3年間の研修以外に、キャリア形成支援研修や自己啓発支援、希望制のテーマ別選択研修なども行っており、チャレンジするあなたを全力でサポートします！



様々な研修や制度を通して、向上心を持って取り組む職員を積極的に支援しています。

資格取得等報奨制度

自己啓発により対象の資格を取得した職員に対し、区分に応じた金額を報奨金として交付する制度です。

対象資格の一例

- ・社会保険労務士
- ・一級建築士
- ・技術士
- ・公認心理師
- ・宅地建物取引士

ルーキートレーナー制度

新規採用職員（ルーキー）には、育成指導者として先輩職員（ルーキートレーナー）が付き、1年を通じて成長を支援します。



e-learning研修

自己啓発の機会の拡充を図ることを目的として自宅のパソコン等で受講できるe-learning研修を実施しています。



人材育成制度

スペシャリストとして働きたい職員が活躍できる

技術職におけるスペシャリスト制度

行政は広範な分野を担うことから

「ゼネラリスト」の人材育成を基本としていますが、特に専門性の高い分野を対象に、その分野の「スペシャリスト」をめざす意欲と能力の高い職員を計画的に育成する制度を設けています。



頑張る職員が報われ活躍できる様々な制度

人事評価制度

期初において、上司と面談を行いながら実現すべき役割・発揮すべき能力・達成すべき目標を定め、期末時点で評価面談及び総合勤務評価を行います。

職員表彰制度

職員のモチベーションを高め、組織の活性化を図るために、日々の業務に真摯に取り組み、他の模範となる顕著な成果を挙げた組織・職員を表彰しています。



自己申告制度

人事異動にあたり、自身の能力、適正、希望等を申告できる制度です。職員の意欲を人事異動に反映させ、視野の広い人材育成、適材適所の配置等を図ることを目的とされています。

庁内公募制度

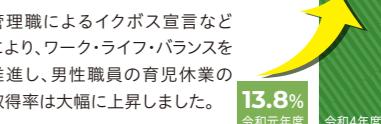
特定のポストや事業に就く職員を庁内から公募する制度です。これまで「SDGsの推進」「女性活躍の推進」「子どもの貧困対策」など市の重点施策を担う職員の公募を行っています。

はたらく環境

未来の堺のために安心して働き続けられる



男性職員の育児休業取得率が上昇！



働きやすい職場環境への取組

週2回のノー残業デーの設定

計画的な休暇の取得

充実したプライベートの時間を確保できるよう、家族の誕生日などやその前後で、連続的な休暇の取得に努めています。

育児に関する休暇制度(一部)

育児短時間勤務制度

小学校に就学するまでの子を養育する場合に、4パターンの勤務形態から短時間の勤務を行うことができます。

保育所送迎等の年次有給休暇の取得

子を保育所等へ送迎する、家族の介護の必要がある等の場合に、1日につき15分間、年次有給休暇を分割して取得することができます。



キャリアアップ

意欲と能力のある人材がどんどん活躍できる

年齢や性別に関係なく、意欲と能力のある人材が活躍できる職場環境を構築し、組織の活性化に取り組んでいます。

仕事とプライベートのどちらも大切にしながら、能力を存分に発揮し、自分らしくキャリアアップをしていきましょう！

世代別、キャリアアップ推移



サカイのシゴト

堺市にある活躍の舞台は多種多様。さまざまな仕事が市民の方々の暮らしを支えています。



一般事務

特定の部門や分野に限らず、行政の様々な業務に従事します。市全般に係る施策の企画・調整から、税、保険、年金、保健衛生、地域福祉など市民に身近な部門、環境、文化、観光、産業振興、社会基盤の整備、教育など行政のあらゆる分野にわたります。仕事内容も、予算、経理、庶務等の内部管理的なものから、各種施策の企画・調整、地域振興、税の賦課徴収、許認可、相談業務、事業の企画・実施等の対外的なものなど多岐にわたります。

子ども青少年局 子ども青少年育成部 子ども育成課
奥井 一平 (令和3年4月採用)

堺市の良いところや強みをもっと多くの方に知ってもらいたい

私は主に「堺市出産・子育て応援事業」と「みんなの子育てひろば」を担当しています。どちらの事業も妊娠期から子育て期まで切れめなく支援する事業であり、これらの事業を市民の方に利用していただいた場合や、更に、他のサービスへつながったときに、役に立つことができたとやりがいを感じます。これからも、堺市の良いところや強みを知ってもらったり、多くの方に利用してもらえるような取組に携わりたいと思います。



総務局 行政部 行政経営課
藤井 美咲 (平成28年4月採用)

内部管理の業務も市民の方々につながっていると実感

入庁前は、窓口業務や観光分野に関する事業などに携わるイメージでした。実際に働いてみると内部管理を担う部署への配属や庁外への派遣など、多種多様な業務・職場を経験できることが分かりました。私自身、これまで区役所の保険年金課や内閣府の地方分権改革推進室に配属されました。それぞれ貴重な経験をすることができ、視野が広がると同時に、すべての業務が市民の方々につながっていることを実感しました。今後もそのことを忘れず、担当業務に責任を持って取り組みたいと考えています。



土木

道路・公園等の公共施設の整備・維持管理や上下水道施設の整備・維持管理のほか、まちづくりに係る企画・調整や市街地の整備、農業政策に係る企画・調整等に従事します。

主な配属先

建設局、上下水道局、建築都市局等

建設局 土木部 南部地域整備事務所
山内 里佳 (平成31年4月採用)

街路樹の管理や路面清掃の監督等を通じて堺の魅力向上に貢献したい

中区・南区における道路内の街路樹管理や路面清掃の業務発注・監督などを行っています。入庁前はデスクワークが中心と思っていましたが、市民の方から街路樹の剪定や清掃等の要望を受けて現場に出る機会も多くあります。現場を経験し、市民の方から利用者目線での様々な御意見をいただくと視野が広がります。近年、全国各地で様々な自然災害が発生していることから、今後は防災の知識の習得に励み、災害に強い都市の実現にも貢献したいと考えています。



続きは
Webで



建築

公共施設における建築の設計・施工監理のほか、住宅施策の推進や建築・開発の許認可・審査・検査、住宅・建築物の耐震改修の推進、まちづくりに係る企画・調整や市街地の整備等に従事します。

主な配属先

建築都市局、教育委員会事務局等

建築都市局 建築部 建築課
光寺 宏太 (平成28年4月採用)

都市の将来像に向けて 設計からしゅん工まで携わる

堺市都市計画マスターplanや市民の要望を踏まえた公共建築物の建築、改修、解体等の設計・工事の監督業務を行っています。現場周辺の状況を理解し、業者や近隣住民等の多くの方々と関わりながら業務を進めています。設計を行い、工事の全工程を間近で見ることができるのはとてもやりがいがあり、しゅん工した際には言葉にできないような達成感があります。



機械

公共施設における機械設備の設計・施工監理から制御・維持管理等に従事します。

主な配属先

上下水道局、建築都市局、環境局、教育委員会事務局等

上下水道局 下水道施設部 下水道施設課
池辺 拓海 (平成31年4月採用)

市民の方々の暮らしを守る設備を技術職として支えたい

下水道施設の設備工事にかかる設計や工事監督業務を行っています。自分が担当した工事によって完成した設備が市民の安全・安心に寄与し、暮らしの支えになっていると実感できることは仕事のやりがいにつながっています。今後も幅広い知識を身に付けて最適な設備の提案や導入ができる技術職員をめざし、堺市を今以上に衛生的で災害に強い都市にしたいと考えています。



電気

公共施設における電気設備の設計・施工監理から制御・維持管理等に従事します。

主な配属先

上下水道局、建築都市局、環境局、教育委員会事務局等

環境局 環境事業部 クリーンセンター東工場
古川 賢和 (平成31年4月採用)

市民生活の基盤となる 清掃工場の安全な運営に努める

一般廃棄物を処理するクリーンセンター東工場で、設備に関する補修工事の設計・発注業務や工事監理などに携わっています。職場には市役所内の他部署や民間企業での経験がある職員も多く、様々な角度からアプローチを図るため、とても勉強になります。設備等の改修時にはICTや新技術の採用を検討するなど、先進的な取組にも挑戦したいと考えています。



化学

環境問題や環境汚染の防止に関する企画・指導・調査・研究、大気・水質等の監視・管理・分析業務、食品衛生・環境衛生に関する許認可及び監視指導・試験検査等に従事します。

主な配属先

環境局、上下水道局、健康福祉局等

上下水道局 下水道施設部 三宝水再生センター
須田 幸枝 (平成28年4月採用)

当たり前に水を使うことができる 快適な暮らしを守りたい

水再生センターは家庭や工場で使用した後の水を処理し、川や海に返す役割を持つ施設です。水質では、施設の適正な運転管理のため、様々な水質検査を行い、必要な情報を収集しています。職場には様々な職種の職員が配属されていて、多角的な視点でアイデアを出し合って活発な雰囲気があります。今後も多方面にアンテナを張り、当たり前に水を使うことができる生活を守り続けたいと考えています。



続きは
Webで

社会福祉

生活保護、児童、障害者、高齢者等の相談・訪問指導等のケースワークや、一時保護所等入所児童の生活指導、社会福祉政策の企画・調整等に従事します。

主な配属先

各区役所保健福祉総合センター、子ども青少年局、健康福祉局等

社会福祉職について
詳しくはこちら



西区役所 西保健福祉総合センター 子育て支援課
木村 奈央 (平成29年4月採用)

子育ての悩みや子どもの 相談先としての役割を果たす

18歳未満の子どもを持つ家庭への支援を行う家庭相談員として働いています。子育ての悩みから子ども本人の悩みまで幅広い相談を受けます。子育て支援課だけで解決できないケースは、他部署や他機関と協働して支援を行います。課には様々な職種の相談員や専門職の職員が配属されているため、多角的な視点での経験やアドバイスを聞くことができ、とても勉強になります。課の雰囲気も明るく、係や職種が異なる職員でもお互いに相談しやすい職場です。今後も制度のつくりながら、相談者に対して真摯に向き合い、安心感を与えるような支援をしたいと考えています。



心理

心理判定・心理面接・心理相談等に従事します。

主な配属先

子ども青少年局、健康福祉局、教育委員会事務局等

子ども青少年局 子ども相談所 家庭支援課
長野 日菜子 (令和3年4月採用)

子どもや保護者の方の思いに 寄り添いながら支援を行う

子ども相談所での心理判定や面接、療育手帳の判定、保健センターでの発達相談を担当しています。電話対応や報告書作成、所内研修の実施など、業務は多岐にわたります。相談業務では児童福祉司を中心に他機関や他専門職の職員と連携します。相談者の方と関わりを継続する中で、子どもが少しずつ良い方向に変わっていると実感したときは、「この仕事をしていてよかったです」と感じます。子どもや保護者の方それぞれの思いに寄り添いながら、支援を行うことができる仕事に日々やりがいを感じています。今後も心理職としての知識や技術の研鑽に励み、子どもの健やかな成長につながる支援をしたいと考えています。



司書

図書館資料・情報の収集・整理・保存・提供、読書相談・案内、レファレンスサービスのほか、読書・学習活動促進のための事業の企画・立案・実施等に従事します。

主な配属先

教育委員会事務局等

教育委員会事務局 中央図書館部 北図書館
山田 萌々香 (令和2年4月採用)

図書館を核とした 地域の活性化に貢献したい

堺市には中央図書館、区域館6館、分館5館があります。多彩な特色を持つ館で働くことに魅力を感じ、入庁しました。私は一般資料を選定・購入する収書の担当のほか、資料管理、講演会やボランティア講座等のイベントの企画運営に携わっています。収書の仕事では毎週出版される新刊の中から所蔵にふさわしい資料を決めるほか、CD等の視聴覚資料、地図、外国人市民の方に役立つ日本語学習資料といった様々な資料を選んで注文します。今後も堺市の知の拠点として暮らしに役立つ情報を提供し、図書館を核とした地域の活性化に貢献したいと考えています。

続きは
Webで

保健師

母子保健、成人保健、精神保健、結核・感染症対策、難病対策、介護予防対策、危機管理等の各分野での訪問指導や健康教育、健康相談のほか、これらの分野の保健・医療・福祉サービスの総合調整等に従事します。

主な配属先

各区役所保健福祉総合センター、健康福祉局、子ども青少年局等

健康福祉局 保健所 感染症対策課
加藤 志英 (令和3年4月採用)

切れめのない医療福祉の 充実に携わりたい

主に新型コロナウイルス感染症の対応業務に従事しています。自宅療養をされている方の健康観察や受診・入院調整、高齢者施設の調査・入院調整等を行っています。基本的に電話で対応するため状況把握や判断が非常に難しい場合がありますが、感謝の声をいただくとやりがいを感じます。今後も市民の方々と向かいながら、その方の生活や健康と一緒に考え、支えたいと考えています。



保育教諭

児童の教育・保育及び児童の保護者に対する教育・保育に関する指導、子育て支援等に従事します。

主な配属先

子ども青少年局等

子ども青少年局 子育て支援部 新金岡こども園
松本 由貴 (令和3年4月採用)

自分も相手も大切にできる 子どもたちを育む仕事

0歳児クラスの担任をしています。0歳児は生活リズムや発達の個人差が大きいため、少人数ごとのグループで担当制をとっています。そのため、子どもたちの個性や成長の過程をしっかりと把握することができます。また、それぞれの園児と丁寧に関わることで基本的信頼感を育む愛着関係を築くことができます。今後も個々を大切にする保育を実践し、自分も相手も大切にできる子どもを育てたいと考えています。



消防吏員

消火・救助・救急活動等の警防業務、消防用設備等の設置指導・危険物規制・立入検査等の予防業務、防災啓発業務、通信指令業務、組織管理業務、消防音楽隊業務等に従事します。

主な配属先

消防局

消防局 警防部 警防課
楠本 泰知 (平成25年4月採用)

常に最善の救助活動で 人命を守ることが任務

堺市総合防災センターに配備された高度救助隊で勤務しています。人命救助に特化し、火災現場のみならず、交通事故や水難事故、危険物質等の特殊災害事故など、多種多様な災害現場の最前線で人命を救出することが任務です。市民の安全・安心を守ることができるよう日々厳しい訓練を重ねています。「決して諦めない、最後の砦」として、より一層信頼される消防吏員をめざしています。



学校事務

学校運営に関する事務、文書の管理、予算の管理・執行・決算、物品の管理、施設・設備の整備、教職員の人事・給与・福利厚生・労務に關すること等に従事します。

主な配属先

市立小・中・高・特別支援学校等

堺市立野田小学校
島津 千宙 (令和3年4月採用)

子どもたちや先生にとって より良い環境を整える

教職員が教育活動に専念できる環境を整えるため、幅広い学校の業務を担っています。購入した物品が授業で使われる様子を見聞きすると、子どもたちの成長の役に立てていると実感します。職場は「チーム学校」として教職員がお互いに支え合う雰囲気があるため、安心して働くことができます。今後もより良い学校環境をめざして学校運営に携わりたいと考えています。



サカイのセンパイ

自分のキャリアを見つけた堺市職員のセンパイたちにインタビュー

続きは
Webで



一般事務

佐藤 敦

平成23年4月採用

健康福祉局
長寿社会部
長寿支援課
主査

幅広い業務経験を活かし、チームで成果をあげる

私が配属されている施設運営係では、各区にある老人福祉センターの管理運営に係る指導・監督を担当しています。施設を管理する事業者からの意見聴取、技術職の職員や課内での意見交換を行い、改修や修繕に向けた府内調整等を進めています。その際、設備などの専門的な知識を新たに学び、施設の長期間にわたる計画を策定するので、スキルアップもでき、やりがいを感じています。私は、これまで、税金の窓口業務、外部団体への派遣、局の総務担当課での管理業務や現在の高齢者施策事業と、幅広い業務を経験しています。経験が浅い職員でも意見を言いやすく、新たなチャレンジを後押ししてもらえる環境が整っていたので、自分自身を成長させることができました。役職者になってからは、組織で仕事をすることを意識し、日頃からコミュニケーションをよく取るように心掛けています。



保育教諭

住吉 早苗

平成6年1月採用

子ども青少年局
子育て支援部
共愛こども園
副園長(課長補佐級)

子どもたちの笑顔や成長をやりがいに、働きやすい職場づくりに尽力

副園長業務はとても幅広く、園長を補佐しながら安全・安心な教育・保育を提供するため運営管理を行います。職員をまとめ、人材育成をしながら教育・保育の質の向上につながるよう支援します。経験豊富な職員がミドルリーダーとしての役割を担っており、新規採用者をはじめとする経験の少ない職員に対し、研修内容を工夫するなどのサポートをしています。また、保護者や地域に子育て支援策を幅広く講じ、他機関との連携も図ります。私は、副園長への昇任前に本庁で教育・保育施設に関する業務を経験しました。そこで、市全体の教育・保育内容や子育て環境にも視野を広げて考える必要性を感じるようになりました。配置先の各園の地域性や特色を最大限活かしながら教育・保育内容を充実させられるよう心掛けています。また、職員の専門性やそれが持つ力を存分に発揮できるよう、市全体や園全体のことを意識して運営しています。

組織全体を見渡し、より大きな視点で判断

係長になってからは係をまとめつつ、組織全体を見渡すことをより強く意識しています。昇任前と比べ新たな取組にチャレンジする機会が増えるなど仕事の幅も広がり、大きな視点で判断できるようになりました。技術職として専門知識を高めることはもちろん、プライベートも大切にしながら業務に励む姿勢を示すことが重要です。係員には自信を持って業務に取り組んでもらいたいので、それぞれの長所を見つけて積極的に声をかけることで、前向きな雰囲気をつくることを心掛けています。市役所の技術職をめざす方の中には、自分の知識を仕事で発揮できるのか不安を抱く方もいるかもしれません。市役所の仕事は専門分野のプロであると同時に、行政として幅広い連絡調整業務を担う側面もあります。皆さんが入庁後に経験を積み、市役所のプロとして活躍してくれることを期待しています。



土木

高橋 慶彦

平成20年4月採用

建設局 土木部
土木監理課
係長

市民の生活に寄り添い、誰一人取り残さない社会の実現に向けて

現在所属する地域共生推進課では、誰一人取り残さない社会の実現に向けて、福祉分野と防災や建設等の他の分野との連携や福祉関係機関の連携体制の強化に取り組んでいます。役割は幅広く多岐にわたりますが、そのどれもが市民の方々の生活に結びつく重要なものです。昇任してからは、組織で仕事をするという考えがより強くなりました。時代により生活に関するニーズは変化していくため、社会福祉職としても自身の支援に対する感覚に悩むこともあります。常に学び続ける姿勢が必要です。さらに、組織としても人材育成の観点を重視した人員配置等を進めています。保健福祉総合センター等の現場においては、日々、支援や制度の適用を巡って判断することが求められます。緊張感を保ちつつも、組織としてフォローする環境を構築することで、迅速かつ丁寧な対応が可能になるよう尽力しています。



社会福祉

鷲見 佳宏

平成18年4月採用

健康福祉局
生活福祉部
地域共生推進課
課長補佐



保健師

安岡 香織

平成10年4月採用

健康福祉局
健康部 健康推進課
課長

多角的な視点や多くの刺激で、自分自身の視野が広がる

管理職になってからは、より効果的に市民の方々の健康増進に寄与するため、事業と市政全体の施策との整合性に留意しています。また、限られた時間や費用、職員の中で、何に人や資源を投げれば良いのかを一層意識するようになりました。健康推進課には事務職のほかに保健師・管理栄養士・歯科衛生士等の保健専門職の職員が在籍しています。職員の育成では個性や強みを知り、その強みを発揮しやすい役割を担ってもらっています。私は2度の産前産後休暇・育児休業を取得し、子どもと一緒に地域の活動に参加する時間を持つことができました。仕事で捉える視点とは一味違い、一人の親、地域住民として、その立場でのニーズを体感でき、その後の仕事にも活かすことができています。昇任後は責任が増してプレッシャーもありますが、課長として新たに出向く場や出会う方々から多角的な視点、多くの刺激をいただき、自分自身の視野も広げられています。



消防吏員

山本 妃久子

平成10年4月採用

消防局
大阪狭山消防署
予防課
課長補佐

ライフスタイルに合わせて、希望する職域で活躍できる

役職者として運営方針に沿って目標を達成するために、いかに今のチームで最大のパフォーマンスを発揮できるかを考えています。また、係員それぞれの得意分野を活かすことができる仕事の回し方を心掛けています。課員のキャリア形成について上司である課長に伝えることも私の役割です。私は消防局の職員で初めての出産・復職を経験しました。当時は手探り状態でしたが、現在は隔日勤務からすぐに産前休暇を取得する職員もいるなど、結婚・妊娠について事前に相談し勤務形態などを調整することが可能な環境です。女性吏員も希望の職域で多くの経験を積み、個々の能力を発揮しながらライフスタイルを選択できる体制が整っています。私自身も、現在、月に数回介護休暇を取得していますが、退勤時間には周りの職員が「帰る時間よ」と促してくれるなど協力してもらえることに感謝しています。新しい時代を創る皆さんが活躍できるよう精一杯サポートしていきますので、市民から信頼される堺市消防局を一緒につくっていきましょう。

社会人採用による多様な人材の確保



建築 川久保 紀子

教育委員会事務局 学校管理部
学校施設課

平成27年4月採用

建物の安全や景観を守り、市民の方々に貢献したい

入庁前、建設会社の設計部で働いていた際に行政協議で多くの公務員の方と接する機会がありました。その中で、建築の分野でも公務員として計画段階から維持管理まで幅広く公共建築物に携わることができると知りました。様々な分野で建築に向き合う仕事ができると感じ堺市へ入庁し、前職の経験や知識を活かした学校施設の計画修繕に関する企画立案や維持修繕に取り組んでいます。工事完了後に児童・生徒が安全に使用している姿を見るとやりがいを感じます。

民間でのキャリア
平成10年～平成27年 建設会社

堺市でのキャリア
平成27年4月採用～

民間17年
堺市9年目



機械 佐野 友規

建築都市局 建築部 設備課
令和3年4月採用

建築設備の現場で即戦力として技術を活かす

堺市に入庁する前に建設現場で培った技術力を活かして、公共建築物の新築・増改築・改修などに計画段階から携わることができることやりがいを感じています。計画から設計、発注、施工、完成、また管理運営・維持管理まで、深く長く関わることはできるのは行政で働く魅力のひとつです。建築部は民間企業等での職務経験を積んで入庁した多くの職員が即戦力として活躍する働きやすい職場です。ぜひ堺市で一緒に働きましょう。

民間でのキャリア
平成24年～令和2年 設備建設業

堺市でのキャリア
令和3年4月採用～

民間9年
堺市3年目

